

高大連携による「Hokkaido Study Abroad Program」

グローバル化への対応に向けた課題

- 新型コロナ収束後の人的往来の再開やビデオ会議システム等の普及に伴うオンラインによるコミュニケーションの機会の増加に向けて、高い語学力等を有するグローバル人材や本道の国際交流を牽引する若きグローバル・リーダーの育成が重要

海外留学等の現状（道内公立高校）

- 海外留学経験者数(短期+長期)は576名、全体の0.64%
[全国1.00%](H29)
- 海外修学旅行を実施した学校は8校、参加者数は1,087名
[全国179,910名](H29)
- 留学者が少ない主な要因は、言葉の壁、経済的な負担など

大学と連携・協力し、道内における擬似留学の機会を提供

- 道立高校等と道内大学とのマッチングを行い、高校生と留学生による相互の擬似留学を実施

【高校生の活動】

- ◆ 留学生との交流
(例: 留学生とのキャンパスツアー)
- ◆ 英語力向上のためのワークショップ
- ◆ 大学の特別講義等への参加
- ◆ 留学生の研究室への訪問など

高校生派遣

Hokkaido
Study abroad
Program

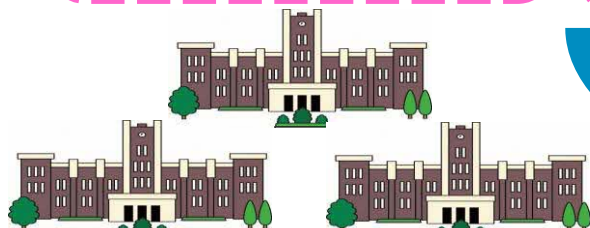
留学生派遣

High School



【留学生の活動】

- ◆ 外国語科目等での授業サポート
- ◆ 高校生との交流、部活動への参加
- ◆ 母国紹介など



University / College

渡航せずとも気軽に参加できる留学機会の提供 ⇒ 将来のグローバル人材の更なる育成・拡大